

2025年度業績概況

- ◆ 国内外で鋼材需要が伸び悩み、また米国の関税影響など厳しい市場環境であったが、これまでの効率化や事業再編により下方耐性が強化され、SCGMグループ純利益は前期比9億円の増益
またモノパイル製造事業の利益貢献が開始したほか、海外鉄道プロジェクト案件が堅調に推移したことで、管理上業績は前期比122億円の増益
- ◆ 管理上業績の26年度通期予想は290億円

	2024年度	2025年度	前年比
SCGMグループ 純利益 (非監査、日本会計基準)	64億円	73億円	+9億円
管理上業績※ (非監査、国際会計基準)	162億円	284億円	+122億円

※「管理上業績」には、①当社及び②当社の関係会社に加えて、③当社の親会社である住友商事株式会社（以下、SC）の鋼材事業SBU傘下で当社が直接資本関係を有さないSCの関係会社（以下、SC鉄鋼グループ傘下の関係会社）、及び④SC鉄鋼グループ及びSCの海外地域組織の鋼材事業に関連する利益を含めております。
「管理上業績」に③及び④に関連する利益を含めているのは、当社はSC鉄鋼グループ傘下の関係会社（③）の運営並びにSC鉄鋼グループ及びSCの海外地域組織の鋼材事業（④）に関連する取引遂行に対しても、SCとの業務受託関係や共同での戦略立案・推進等を通じて現に関与・支援していることを理由とするものです。